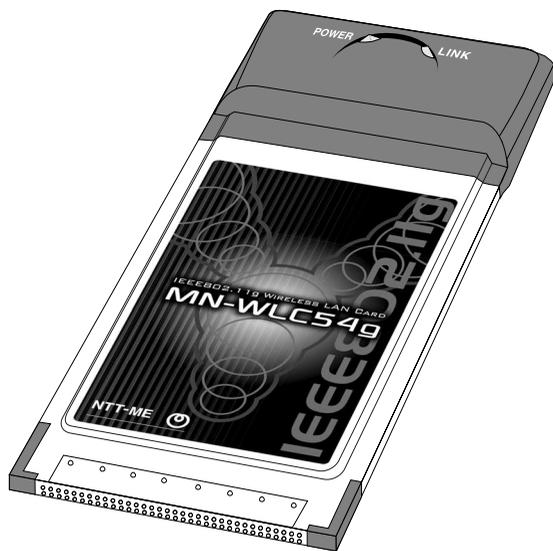


IEEE802.11g無線LANカード

MN-WLC54g

ユーザズマニュアル



1 ご使用になる前に

2 MN-WLC54gの
セットアップ

3 ネットワークの設定

4 インフラストラクチャ
モードで使う

5 ユーティリティの
ヘルプ

6 802.11gの設定

7 WPAセキュリティの
設定

8 アンインストール

付 録



本製品を安全にご使用いただくために、P.1に記載されている「本製品を正しく安全にお使いいただくために」をお読みの上、正しくお使い下さい。

MN-WLC54gの導入手順

本製品は次の手順で使用します。

1 安全上／使用上の注意事項を確認

「本製品を正しく安全にお使いいただくために」--- P.1
「使用上の注意」----- P.10

本製品を安全に正しく使用するため、取り扱いについての注意事項をよく読みます。

2 内容物がすべてそろっているか確認

「パッケージの内容を確認する」----- P.12

パッケージの内容がすべてそろっているか、本製品をお使いの前にまず確認します。

3 MN-WLC54gのセットアップ

「MN-WLC54gのセットアップ」----- P.19

パソコンに本機を認識させるためのドライバとユーティリティを用意し、カードを使用できるようにします。

※はじめて本製品を使用するときはこの作業を1度だけ行います。本機をパソコンに差し込むたびに何度も、この作業を行う必要はありません。

4 ネットワークの設定と確認

「ネットワークの設定」----- P.36

本製品を使って無線LANに接続するために、ネットワークの設定を行います。

インフラストラクチャモードで使う

「インフラストラクチャモードで使う」-- P.56
「ユーティリティのヘルプ」----- P.63

インフラストラクチャモードで使用する場合は、本書およびユーティリティのヘルプを参照して、付属のユーティリティをインフラストラクチャモードに正しく設定して下さい。

アドホックモードで使う

「ユーティリティのヘルプ」-- P.63

アドホックモードで使用する場合は、ユーティリティのヘルプを参照して、付属のユーティリティをアドホックモードに正しく設定して下さい。

本製品を正しく安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、次の注意事項を必ずお読み下さい。本製品は精密な電子部品で構成されています。

性能を十分に発揮するために、保管や取り扱いに際しては、次の点にご注意下さい。

このマニュアルには、本製品を安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。

その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分けしています。

 **警告** この表示を無視してあやまった取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある場合を示します。

 **注意** この表示を無視してあやまった取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の可能性のある場合を示します。

 **禁止** (してはならないこと) を示します。

 **分解禁止** を示します。

 **注意喚起シンボル**です。この後に続く注意、警告に関する記述をお読み下さい。

警告

 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだの使用は意図されておりませんので使用しないで下さい。

 心臓ペースメーカーをご使用の近くで、本製品をご使用にならないで下さい。心臓ペースメーカーに電磁障害を及ぼし、生命の危険があります。

 医療機器の近くで、本製品をご使用にならないで下さい。医療機器に電磁障害を及ぼし、生命の危険があります。

警告

-  煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常が認められた場合、まず機器本体の電源スイッチを切り、煙が出なくなるのを確認して、株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 技術サポートセンタまでご連絡下さい。そのまま使い続けると、感電や火災の危険があります。
-  本製品のご使用にあたり、ご使用のパソコンや周辺機器、携帯端末、通信機器等のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守して下さい。
-  添付のCD-ROMは、パソコンのCD-ROMドライブ以外では絶対に再生しないで下さい。
音楽用CDプレーヤなどで再生すると、大音量によって耳に傷害を負ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。
-  本製品を分解したり、改造をしないで下さい。本製品を分解したり、改造してお使いになると動作不良になったり、関連機器を壊したり、火災になる事もあります。修理等はすべて、株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 技術サポートセンタにご依頼下さい。
-  水や他の液体で本製品を濡らさないで下さい。また、濡れた手で本製品に触れないで下さい。火災や感電の原因になります。
-  機器の開口部から内部に金属物や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしないで下さい。故障や火災の危険があります。
-  直射日光があたる場所、火気の周辺や熱気がこもる場所ではご使用にならないで下さい。本製品の温度が上昇して、火災や故障の原因となります。

注意

-  日本国外で使用しないで下さい。本製品は、日本国内での使用を目的に設計・製造されています。従って、日本国外で使用された場合、当該国の法令に抵触する場合がありますので、日本国外でのご使用はできません。
-  本製品の改造および修理をしないで下さい。本製品は、法令に基づく承認を受けて製造されています。電気的・機械的特性を変更して使用することは、関係法令によってかたく禁止されています。修理等はすべて、株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 技術サポートセンタにご依頼下さい。

注意

-  調理台のそばなど、水のかかる場所、湯煙や湯気が当たる場所に置かないで下さい。漏電や故障の原因となります。
-  薬品や有害なガスに触れないようにして下さい。薬品や有害なガスにより製品が腐食する恐れがあります。また有害な物質が製品に付着することにより人体に害を及ぼす恐れがあります。
-  ほこりの多い場所でご使用にならないで下さい。故障などの原因となります。
-  結露するような場所でご使用にならないで下さい。温度差の激しい環境に急に移動した場合、本製品は結露する恐れがあります。結露した場合、本製品を乾燥させるか、長時間同じ環境に放置した後にご使用下さい。
-  湿度が高い場所でご使用にならないで下さい。故障などの原因となります。
-  本製品を衣類等のポケット等に入れた状態で、持ち運ばないで下さい。故障などの原因となります。
-  本製品をパソコンに挿入した状態で、かばん等に入れて持ち運ばないで下さい。故障などの原因となります。
-  衝撃や振動が加わるような場所でご使用にならないで下さい。故障などの原因になります。
-  強い磁界、静電気、電波障害が発生する場所(電子レンジ周辺など)でご使用にならないで下さい。故障の原因となります。
-  本製品の取り付け、または取り外しをするときは、本製品に触れる前に、水道の蛇口やドアノブなどの金属部分に触れて、体内の静電気を放電させて下さい。
-  本製品を長時間ご使用になると本製品が熱くなることがあります。取り外しの際には、やけどをしないように十分にご注意下さい。

おことわり

- ・本書の著作権は、すべて株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイーに帰属します。
- ・本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載あるいは複製することは、固く禁じられています。
- ・本書の内容は、改良のため、将来予告なく変更することがあります。
- ・本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一わかりにくい点や記載もれ等、お気付きの点がございましたら株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 技術サポートセンタまでご連絡下さい。
- ・本製品を使用したことによるお客様の損害、逸失利益、または第三者のいかなる請求につきましても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

©Copyright 2003 Atheros Communications, Inc., All Rights Reserved.

以下の商品名等は、各社の商標または登録商標です。

NEC、PC-98NX：日本電気株式会社

IBM：IBM Corp.

Microsoft、Windows：Microsoft Corp.

その他、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

IEEE802.11g無線LANカード MN-WLC54g

ユーザーズマニュアル

はじめに

IEEE802.11g無線LANカードMN-WLC54gをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルには、本製品の導入から使用方法までが説明されています。本製品を正しくご利用いただくために、このマニュアルをよくお読み下さい。このマニュアルは、ご使用中にわからないことなどがあったときなどにご利用下さい。

なお、このマニュアルは、マニュアル作成時のハードウェア、およびソフトウェアの情報に基づき構成されています。その後、ハードウェア、およびソフトウェアの改良などによる変更により、このマニュアルの内容が実際と異なる場合がありますのでご了承下さい。

マニュアルについて

本製品に付属のマニュアルについて

本製品には次のマニュアルが添付されています。



IEEE802.11g無線LANカード MN-WLC54gユーザーズマニュアル(このマニュアルです)

本製品付属のCD-ROMに収録されているユーザーズマニュアルです。本製品の導入から通信をはじめるまで手順を追って説明しています。本機および付属のソフトウェアをはじめとお使いになる方は、必ずお読み下さい。



お使いになる前に

本製品をお使いになる前に、知っておくべき内容を説明しています。本製品をご購入後、まずはじめにお読み下さい。



「MN-WAP54g」といっしょに使う

本製品の導入手順および、当社製無線LANアクセスポイント「MN-WAP54g」といっしょに使って、無線LANネットワークを構築する方法を説明しています。

本製品を導入する前にお読み下さい。

MN-WLC Client Utilityヘルプ

本製品付属のCD-ROMに収録されている「MN-WLC Client Utility」のヘルプです。無線ネットワークを設定する際にお読み下さい。

■マニュアルの用語・表記について

このマニュアルでは、長くなる名称などを次のように一部短縮して表記しています。

用語・表記	意味
本製品	カード本体と付属品の総称です。
本機	カード本体のことです。
パソコン	本機および付属のソフトウェアが使用できる機器のことです。
Windows	Microsoft Windows XP/2000/Me/98SEのことです。
DOS/V	IBMおよびIBM PC-AT互換パソコン、NEC PC-98NXシリーズのことです。
有線LAN	ケーブルで接続されているLANのことです。
無線LAN	無線通信を使用しているLANのことです。

マニュアルの構成について

ご使用になる前に 付属品の一覧、本製品の概要、適合するパソコンおよびOSなど、ご使用になる前に、確認していただきたいことを説明しています。	1
MN-WLC54gのセットアップ 本機をパソコンに認識させる方法、ドライバとユーティリティのインストール方法について説明しています。	2
ネットワークの設定 本製品を使ってネットワークへ接続する前に必要な、ネットワークの設定について説明しています。	3
インフラストラクチャモードで使う インフラストラクチャモードでデータ通信する場合のユーティリティの使い方について説明しています。	4
ユーティリティのヘルプ 本製品付属のCD-ROMに収録されている「MN-WLC Client Utility」のヘルプについて紹介しています。	5
802.1xの設定 「802.1x」と呼ばれるセキュリティ機能を利用する場合に、パソコン側で必要な設定方法を説明します。	6
WPAセキュリティの設定 「WPA」と呼ばれる最新のセキュリティ機能を利用する場合に、パソコン側で必要な設定方法を説明します。	7
アンインストール パソコンを本機のセットアップ前の状態に戻す方法を説明します。	8
付 録 本製品に関するお問い合わせ先、および付属品の購入方法などについて説明しています。	

■マニュアルで使われている記号について

このマニュアルでは、次のような記号およびアイコンを使用しています。



注意

操作する上で特に確認しなければならないことを記載しています。よく読まないで操作をすると、カードが認識されない、通信ができないなど障害が発生します。必ずお読み下さい。



Memo

使用上のアドバイスや補足事項などを説明しています。また、操作中に出てくる用語の説明や、その用語に関する参考資料についても説明しています。

もくじ

MN-WLC54gの導入手順	
本製品を正しく安全にお使いいただくために	1
おことわり	4
はじめに	5
マニュアルについて	6
本製品に付属のマニュアルについて	6
マニュアルの構成について	7
もくじ	8
使用上の注意	10

1.ご使用になる前に

パッケージの内容を確認する	12
本機の主な特長について	13
パソコン・OSの適合について	15
各部の名前とはたらき	16
無線LANについて	17

2.MN-WLC54gのセットアップ

セットアップをはじめる前に	19
本機のセットアップ	21
「MN-WLC54g Setup Menu」の起動	21
ドライバのインストール	23
本機の取り付け	25
セットアップ完了の確認	27
WindowsXPの場合	27
Windows2000の場合	29
WindowsMe/98SEの場合	30
ユーティリティのインストール	32
本機の取り外し	35

3.ネットワークの設定

WindowsXP/2000の場合	36
ネットワークコンポーネントの確認	36
識別情報の設定	45
WindowsMe/98SEの場合	48
ネットワークコンポーネントの確認	48
識別情報の設定	54

4.インフラストラクチャモードで使う

ユーティリティの使いかた	56
ユーティリティを起動する前に(WindowsXP).....	56
ユーティリティの起動方法.....	57
ユーティリティの設定を行う	58
無線LANアクセスポイントへの接続と確認.....	62

5.ユーティリティのヘルプ

ヘルプの目次構成.....	63
ヘルプの起動方法.....	64

6.802.1xの設定

証明書のインストール.....	65
証明書の確認	69
ワイヤレスネットワークの設定	71

7.WPAセキュリティの設定

WPAサポート修正プログラムのインストール.....	76
WPAの設定	77
WPA-PSKの設定.....	82

8.アンインストール

デバイスの削除	86
ドライバのアンインストール	89
ユーティリティのアンインストール.....	91

/ 付 録

ハードウェア仕様.....	92
メンテナンスサービス.....	93
お問い合わせ先	94

使用上の注意

無線通信について

- ・本製品は電波法に基づく小電力データ通信システムの認証を受けておりますので、無線免許は必要ありません。
- ・本製品は日本国内専用です。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- 1.この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2.万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(たとえば、パーティションの設置など)についてご相談して下さい。
- 3.その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

連絡先：技術サポートセンタ TEL：0570-055128

電波に関する注意

本機は技術基準適合証明を受けていますので、本機を分解・改造したり、本機の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすと、法律で罰せられることがあります。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

このユーザズマニュアルに従って、正しく取り扱って下さい。

本機のお手入れについて

- ・柔らかい布でからぶきして下さい。
- ・汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤をふくんだ布でふいた後、からぶきして下さい。
- ・シンナー、ベンジン、アルコールなどは使わないで下さい。表面を傷めることがあります。

付属のCD-ROMの取扱いについて

安全に使用するために、次のことにご注意下さい。

- ・折り曲げないで下さい。
- ・直射日光や高温・高湿度は避けて下さい。
- ・記録面に、指紋・キズ・ホコリ・水(油)などが付かないようにして下さい。

定期点検・保守について

安全に使用するために、必ず定期的に保守点検を行って下さい。

点検項目は次のとおりです。なお、点検作業はパソコン本体の電源を切り、本機をパソコンから取り外してから行って下さい。

- ・破損している箇所はありませんか？
- ・ガタツキはありませんか？
- ・異音や異臭はしませんか？

異常がみられたときはすぐに使用を止め、株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 技術サポートセンタまでお問い合わせ下さい。

省電力機能について

本製品はパソコンの「スタンバイ」「スリープ機能」「レジューム」「ハイバネーション」には対応しておりません。

本製品を使用する場合は、これらの機能を無効にしてください。

他の無線LANアダプタとの併用について

他の無線LANアダプタ製品と同時にセットアップすることはできません。

すでに他の無線LANアダプタ製品を使用している場合は、本製品をセットアップする前に、あらかじめ他の製品をアンインストールしておいてください。

(アンインストールの方法は、各製品の取扱説明書をご覧ください。)

1

ご使用になる前に

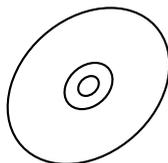
パッケージの内容を確認する

本製品には、次のものが付属しています。ご使用になる前に、すべてそろっているか確認して下さい。

なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品がありましたら、すぐに株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイーまでご連絡下さい。



IEEE802.11g無線LANカード
MN-WLC54g 1枚



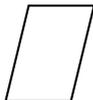
NTT-ME 無線LANカード
MN-WLC54g
設定用CD-ROM 1枚



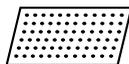
お使いになる前に



「MN-WAP54g」といっしょに使う



保証書



2.4GHz帯使用時の
注意書キラベル

本機の主な特長について

本機は、ブロードバンド時代の無線LAN規格IEEE802.11g規格に準拠したPCカードです。

MN-WLC54gを装着したパソコンや、下記の無線LANアクセスポイントとの間で、高速の無線データ通信が可能です。

■IEEE802.11gアクセスポイント

MN128-SOHO IB3 + MN-WLC54g
 MN128-SOHO IB3 + MN-WLC54g-HQ
 MN8300W
 MN-WAP54g

■IEEE802.11bアクセスポイント

MN128-SOHO IB3(Ver.1.10以降)+MN SS-LAN Card 11 HQ
 MN128-SOHO IB3 + MN SS-LAN Card 11 HQ-R
 MN8500-CB + MN-WLC 54a/11b combo
 MN8500-CB + MN SS-LAN Card 11 HQ-R
 MN7530
 MN7500 + MN SS-LAN Card 11 HQ
 MN128-SOHO Slotin (Ver. 1.73以降) + MN SS-LAN Card 11 HQ-R
 MN128-SOHO Slotin (Ver. 1.70以降) + MN SS-LAN Card 11 HQ



注意 MN-WLC54gは、MN8500 / MN7500 / MN128-SOHO SlotinのPCカードスロットに挿入して利用することはできません。

また、本機は、無線通信によってLAN接続するための機能を備えており、外形および仕様はICカードの世界標準であるPC Card Standard規格に準拠しています。

無線LAN高速化技術Super Gに対応

米アセロス・コミュニケーションズ社の開発した、無線LANのスループットを向上させる技術です。同社の独自技術である、「パケットバースト転送」、「動的な転送最適化」、「データ圧縮機能」を組み合わせることで、実効スループットを大幅に向上しています。



注意

- Super G機能を利用して通信を行うには、アクセスポイントもSuper G機能に対応している必要があります。
- Super G機能の有効/無効は、アクセスポイント側で設定する必要がありますので、本機能の設定についてはアクセスポイントの取扱説明書を参照して下さい。カード側は自動設定ですので、本カード側での設定は必要ありません。
- 実効スループットはご利用の環境によって異なります。
- Super G機能は、Windows98SEではご利用になれません。

最大54Mbpsで通信可能

IEEE802.11gに準拠し、無線上で最大54Mbpsの高速通信が可能です。

直交周波数分割多重(OFDM)方式の採用

変調方式に電波干渉に強いOFDM方式を採用していますので、安定した通信が可能です。

IEEE802.11b機器との通信が可能

IEEE802.11b規格にも対応していますので、既存の機器を無駄にすることがありません。

高性能ダイバーシティアンテナを実装

高性能ダイバーシティアンテナを実装していますので、通信状況に応じて安定した通信が可能です。

一目で動作状態がわかるLED表示

通信状態を本機のLEDの点灯状態によって確認できます。

Memo

IEEE802.11bでは、直接スペクトラム拡散(DSSS)方式を採用しています。

パソコン・OSの適合について

本製品をご使用になる前に、パソコンやOSが次の条件に適合しているか、確認して下さい。

■使用できるパソコンについて

- ・DOS/V機（IBM PC-AT互換機/NEC PC-98NXシリーズ）
※PCカードスロットがCardBusに対応している機種のみ

■使用できるOSについて

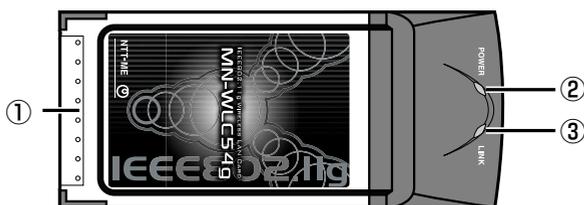
- ・Microsoft Windows XP Professional 日本語版
- ・Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版
- ・Microsoft Windows 2000日本語版
- ・Microsoft Windows Me日本語版
- ・Microsoft Windows 98 Second Edition日本語版



注意

- ・使用できるOSでご使用になる場合でも、ご使用の環境によっては正しく動作しない場合があります。
- ・当社では、プリインストールモデルでの動作確認を行っておりますので、アップグレードでご利用になる場合は、本機が正常に動作しない場合や、表示画面がマニュアルと異なる場合があります。
- ・WPAセキュリティはWindowsXP SP1でだけ利用可能です。

各部の名前とはたらき



①CardBusコネクタ

パソコンや無線LANアクセスポイントのPCカードスロットに、接続する端子です。

②POWERランプ

無線通信の状態を表示します。
電波OFF時にはLEDが消灯します。

③LINKランプ

無線通信の状態を表示します。



POWERランプとLINKランプはどちらも緑色ですので、ご注意ください。

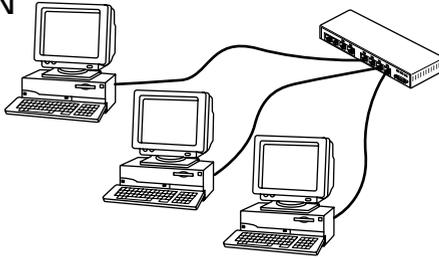
■ランプの表示と本機の状態

POWERランプ	LINKランプ	状態
OFF	遅い点滅	電波OFF時
	交互の点滅	接続先探索時
遅い点滅	遅い点滅	接続時(データ転送なし)
速い点滅	速い点滅	接続時(データ転送時)
OFF	OFF	電源OFF時

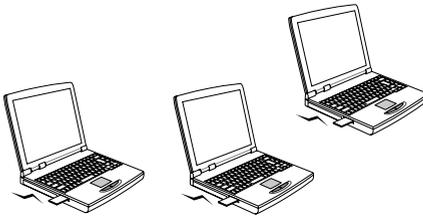
無線LANについて

10BASE-T/100BASE-TXなどのLANケーブルで接続されたLANを「有線LAN」といい、無線通信を使用したLANを「無線LAN」といいます。

■有線LAN



■無線LAN



本製品を使用すると、無線LANでネットワークを構成することができるようになります。

無線LANでパソコン通信するには、次の2つの方法があります。

- ・無線LAN端末どうしで通信する
- ・無線LANアクセスポイントを使用して通信する



当社製無線LAN製品以外で構成された無線LANネットワークとの通信は保証できません。

■SSIDについて

SSIDとは、無線LANによって通信するとき、アクセスする範囲を決めるためのIDです。無線LANアクセスポイントや無線LANカードが、1つの無線LANネットワーク内で通信するには、SSIDが一致している必要があります。

本製品のSSIDの初期設定は「MN-W54」です。

セキュリティを保持するために、SSIDは初期設定から変更してご使用することをお勧めします。



注意

MN-WLC54gを装着した他のパソコンや、対応無線LANアクセスポイントとの間で通信するには、SSIDを一致させる必要があります。

対応無線LANアクセスポイントについては、P.13を参照して下さい。

■無線チャネルについて

1つのフロアにSSIDの異なるいくつかの無線LANネットワークがある場合、通信速度が遅くなることがあります。これは、同じ周波数の電波を使用しているためです。

この場合、それぞれの無線LANネットワークに接続しているアクセスポイントから、使用する電波の周波数(無線チャネル)を異なる周波数に設定して下さい。他の無線LANネットワークに関係なく通信することができます。



注意

無線LANで通信する場合は、必ず無線チャネルを同一の設定にする必要があります。

■WEPについて

WEPは、IEEE802.11で標準化されているセキュリティの一部で、データの暗号化や認証を提供する役割を持っています。WEP共有キーにより暗号化されたパケット以外の通信を拒絶することで、ネットワークのセキュリティを保持します。本機のWEP共有キーは64、128、152bitの3種類から選択できます。WEP共有キーは長いほどセキュリティ度は高くなります。

本製品のユーティリティでは4つのWEP共有キーを登録でき、使用するWEP共有キーをその中から選択します。選択したWEP共有キーの番号とWEP共有キーの登録内容は、同じ無線LANネットワーク内の、通信したい無線LAN端末に設定されているものと一致している必要があります。

Memo

SSIDは、半角英数記号および半角スペースを、最大32文字まで入力できます。英字は大文字と小文字を区別します。

2

MN-WLC54gのセットアップ

本機をパソコンに認識させるためのドライバのインストール方法や、本製品のユーティリティのインストール方法について説明します。

セットアップをはじめる前に

本機をセットアップする前に、次のことを確認して下さい。

WindowsXP/2000/Me/98SEが正常に動作していますか？

本機は、WindowsXP/2000/Me/98SEがインストールされ、正常に動作している状態でないと使用できません。

本機は、WindowsXP/2000/Me/98SEがプリインストールされている状態で動作を確認しています。

Windowsをお客様側でアップグレード、インストールした場合の動作については保証できません。

Windowsのバージョンを確認します

Windowsのバージョンによって、セットアップ方法や、画面に表示される設定項目などの名称が異なります。次の手順でWindowsのバージョンを確認しておき、操作中に戸惑わないようにしておきましょう。

1

(WindowsXP)

[スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択したあと、[パフォーマンスとメンテナンス]→[システム]の順にアイコンをダブルクリックします。

→[システムのプロパティ]の画面が表示されます。

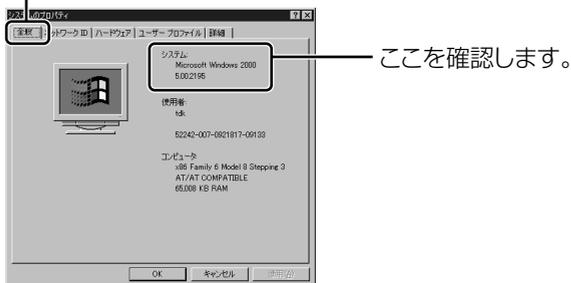
(Windows2000/Me/98SE)

デスクトップ上の[マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[システム]の順にアイコンをダブルクリックします。

→[システムのプロパティ]の画面が表示されます。

2 [全般]タブの「システム」に表示されている項目でWindowsのバージョンを確認します。

全般タブをクリックします。



●WindowsのバージョンがXPの場合



●Windowsのバージョンが2000の場合



●WindowsのバージョンがMeの場合



●Windowsのバージョンが98SEの場合



本機のセットアップ

ここでは、本機のセットアップについて説明します。セットアップの作業は、[MN-WLC54g Setup Menu]から「ドライバのインストール／アンインストール」と「設定ユーティリティのインストール／アンインストール」を実行した後に、本機をパソコンに取り付けます。

誤って本機を先に取り付けてしまった場合は、セットアップを中断して、ドライバのインストールからやり直して下さい。

「MN-WLC54g Setup Menu」の起動

WindowsXPを例に、「MN-WLC54g Setup Menu」の起動方法を説明します。



注意

WindowsXP/2000でインストールする場合は、管理者/Administratorの権限を持つユーザー名でログインして下さい。それ以外のユーザー名でログインすると、正常にインストールできない場合があります。

- 1** パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
- 2** 現在起動しているアプリケーションをすべて終了します。
- 3** 本製品付属の「NTT-ME 無線LANカード MN-WLC54g 設定用CD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
→[MN-WLC54g Setup Menu]の画面が表示されます。



注意

[MN-WLC54g Setup Menu]の画面が自動的に表示されない場合は、[スタート]メニューから[マイコンピュータ] - [CD-ROMドライブ]の順に選択し、[menu54g.exe]アイコンをダブルクリックします。

Memo

Windows2000/Me/98SEでは表示される画面が若干異なります。

■[MN-WLC54g Setup Menu]の画面について

[MN-WLC54g Setup Menu]の画面にある各メニューについて説明します。



- ① ドライバのインストールを実行します。ドライバがインストール済みの場合は、ドライバのアンインストールを実行します。
- ② ユーティリティのインストールを実行します。ユーティリティがインストール済みの場合は、ユーティリティのアンインストールを実行します。
- ③ ユーザーズマニュアル(PDFファイル)を表示します。
- ④ 「Adobe(R) Acrobat(R) Reader」のインストールを実行します。
- ⑤ [MN-WLC54g Setup Menu]を終了します。

■[MN-WLC 54a/11b combo]をご使用の場合

MN-WLC 54a/11b comboのドライバおよびユーティリティがパソコンにインストールされている場合は、本機のセットアップ前に、アンインストールして下さい。MN-WLC 54a/11b comboのドライバおよびユーティリティがパソコンにインストールされたまま、本機をセットアップすると、本機のユーティリティが使用できなくなります。

Memo

ユーザーズマニュアルを見るには、「Adobe(R) Acrobat(R) Reader」をパソコンにインストールして下さい。

Memo

本機のドライバおよびユーティリティは、MN-WLC 54a/11b comboにも対応しています。

従って、MN-WLC 54a/11b comboのドライバおよびユーティリティをアンインストールしても、本機のセットアップ後にMN-WLC 54a/11b comboを使用できます。

ドライバのインストール

WindowsXPを例に、ドライバのインストール方法を説明します。



注意

WindowsXP/2000でインストールする場合は、管理者/Administratorの権限を持つユーザー名でログインして下さい。それ以外のユーザー名でログインすると、正常にインストールできない場合があります。

Memo

Windows2000/Me/98SEでは表示される画面が若干異なります。

1

[MN-WLC54g Setup Menu]の画面から「ドライバのインストール／アンインストール」をクリックします。



→[NTT-ME MN-WLC Client Driver セットアップ]の画面が表示されます。

2

[次へ]ボタンをクリックします。



→[使用許諾契約]の画面が表示されます。

3 [はい]ボタンをクリックします。



→ドライバのコピーがはじまりますので、しばらくお待ち下さい。終了後、[InstallShield Wizardの完了]の画面が表示されます。

4 [完了]ボタンをクリックします。



以上でドライバのインストールは完了です。
続いて本機をパソコンに取り付けて下さい。



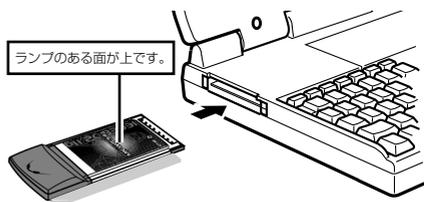
使用許諾契約の条項に同意しないと、本製品を利用できません。



パソコンの再起動を要求する画面が表示されたら、画面の指示に従い、再起動して下さい。

本機の取り付け

- 1** 次の図のように、本機のランプがある面を上にして、パソコンのPCカードスロットに挿入します。



→正しく挿入されると、[新しいハードウェアの検索ウィザード]の画面が表示されます。



注意

本機の裏表を逆にして挿入しないで下さい。無理に挿入するとコネクタが破損し、本機が使用できなくなる恐れがあります。

- 2** [次へ]ボタンをクリックします。



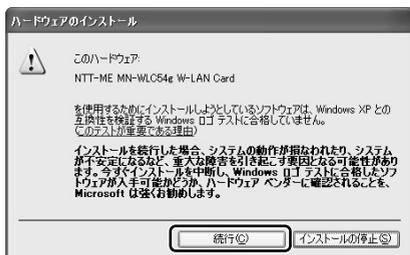
→[ハードウェアのインストール]の画面が表示されます。

Windows2000/Me/98SEの場合は・・・
[新しいハードウェアの検索ウィザード]の画面は表示されません。次の手順に進んでください。

Memo

ご使用のパソコンによって、本機を挿入するPCカードスロットの位置が異なります。ご使用のパソコンの取扱説明書の指示に従って本機を挿入して下さい。

3 [続行]ボタンをクリックします。



Windows2000の場合は・・・

[デジタル署名が見つかりませんでした。]の画面が表示されますので、[はい]ボタンをクリックします。

Windows98SEの場合は・・・

[バージョンの競合]の画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。



注意

途中でWindowsのCD-ROMを要求された場合は、指示に従って下さい。

WindowsMe/98SEの場合は・・・

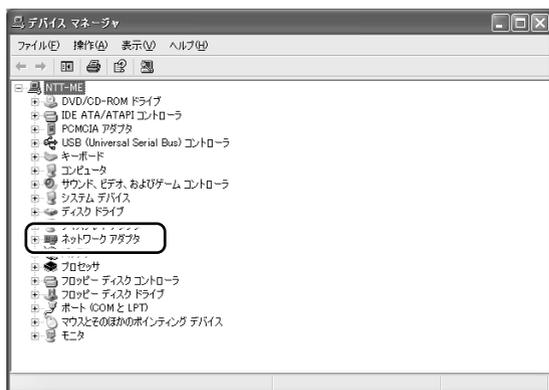
- ①[新しいハードウェアのインストールが完了しました。]の画面が表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。
- ②[システム設定の変更]の画面が表示されますので、[はい]ボタンをクリックします。
→パソコンが再起動します。

セットアップ完了の確認

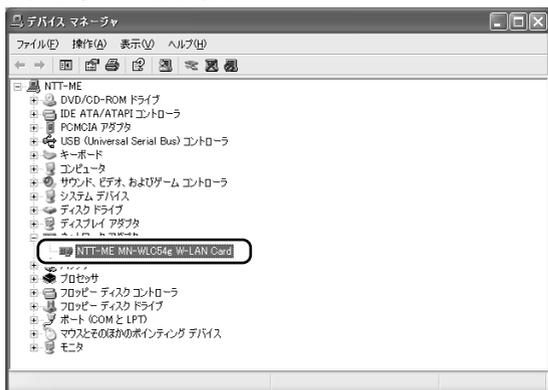
セットアップが完了したら、パソコンに本機が認識されているかどうかを確認します。OSによって確認方法が異なります。OSごとに確認方法を説明していますので、ご利用になっているOSの項目を参照して下さい。

WindowsXPの場合

- 1** [スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択します。
→[コントロールパネル]の画面が表示されます。
- 2** [パフォーマンスとメンテナンス]-[システム]の順にアイコンをクリックします。
→[システムのプロパティ]の画面が表示されます。
- 3** [ハードウェア]タブの中の[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
→[デバイスマネージャ]の画面が表示されます。
- 4** [ネットワークアダプタ]の項目をダブルクリックします。



5 [NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Card]の項目をダブルクリックします。



→[NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Cardのプロパティ]の画面が表示されます。

6 [全般]タブの中の[デバイスの状態]の欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認します。



Windows2000の場合

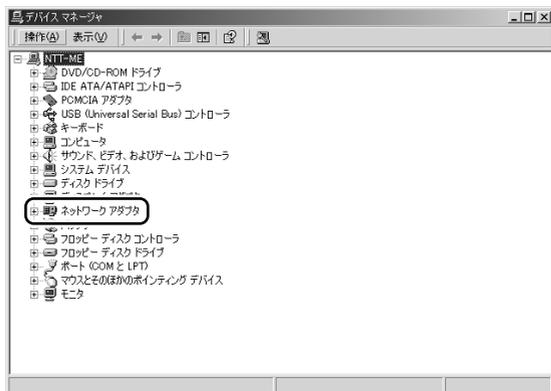
- 1 デスクトップ上の[マイコンピュータ]-[コントロールパネル]-[システム]の順にアイコンをダブルクリックします。

→[システムのプロパティ]の画面が表示されます。

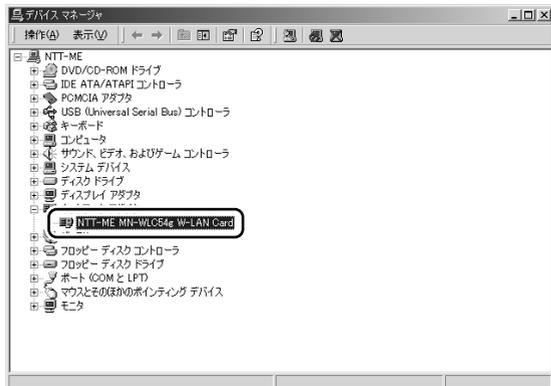
- 2 [ハードウェア]タブの中の[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

→[デバイスマネージャ]の画面が表示されます。

- 3 [ネットワークアダプタ]の項目をダブルクリックします。



- 4 [NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Card]の項目をダブルクリックします。



→[NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Cardのプロパティ]の画面が表示されます。

- 5** [全般] タブの中の[デバイスの状態]の欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認します。



以上でセットアップ完了の確認は終了です。

WindowsMe/98SEの場合

ここでは、WindowsMeを例として、セットアップの確認方法を説明します。

- 1** デスクトップ上の[マイコンピュータ]-[コントロールパネル]-[システム]の順にアイコンをダブルクリックします。
→[システムのプロパティ]の画面が表示されます。
- 2** [デバイスマネージャ]タブをクリックしています。
- 3** [ネットワークアダプタ]の項目をダブルクリックします。



Memo

Windows98SEでは表示される画面が若干異なることがあります。

- 4 [NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Card]の項目を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。



→[NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Cardのプロパティ]の画面が表示されます。

- 5 [全般]タブの中の[デバイスの状態]の欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認します。



以上でセットアップ完了の確認は終了です。

ユーティリティのインストール

WindowsXPを例に、ユーティリティのインストール方法を説明します。

802.1xまたはWPAを使う場合は、ユーティリティのインストールは不要です。



注意

WindowsXP/2000でインストールする場合は、管理者/Administratorの権限を持つユーザー名でログインして下さい。それ以外のユーザー名でログインすると、正常にインストールできない場合があります。



Memo

Windows2000/Me/98SEでは表示される画面が若干異なります。

1

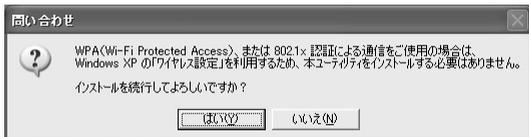
[MN-WLC54g Setup Menu]の画面から「設定ユーティリティのインストール/アンインストール」をクリックします。



→[問い合わせ]の画面が表示されます。

2

[はい]ボタンをクリックします。



→[NTT-ME MN-WLC Client Utilityセットアップ]の画面が表示されます。



注意

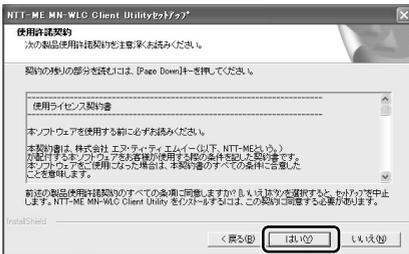
- ・802.1xまたはWPAを使う場合は、[いいえ]ボタンをクリックして、インストールを終了して下さい。
- ・この[問い合わせ]の画面は、WindowsXPでインストールした場合でだけ表示されます。802.1xおよびWPAが使用できるOSは、WindowsXP SP1だけです。802.1xおよびWPAの使用方法は、「6. 802.1xの設定」「7. WPAセキュリティの設定」を参照して下さい。

3 [次へ] ボタンをクリックします。



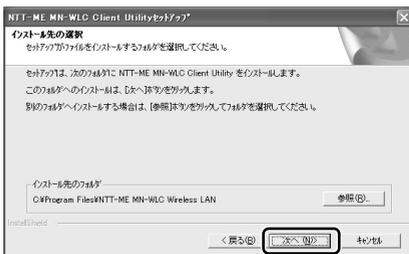
→[使用許諾契約]の画面が表示されます。

4 [はい] ボタンをクリックします。



→[インストール先の選択]の画面が表示されます。

5 [次へ] ボタンをクリックします。

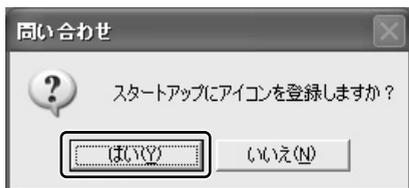


→ユーティリティのコピーがはじまりますので、しばらくお待ち下さい。コピーの途中で、[問い合わせ]の画面が表示されます。

Memo

使用許諾契約の条項に同意しないと、本製品を利用できません。

6 [スタートアップ]にアイコンを登録する場合は、[はい]ボタンをクリックします。



→コピーが再開します。終了後、[InstallShield Wizardの完了]の画面が表示されます。

7 [完了]ボタンをクリックします。



以上でユーティリティのインストールは完了です。

Memo

パソコンの再起動を要求する画面が表示されたら、画面の指示に従い、再起動して下さい。

本機の取り外し

WindowsXPを例に、本機をパソコンから取り外す手順を説明します。

注意 ネットワークに接続したまま本機を取り出すと、データの損失などの障害が発生します。必ずネットワークとの接続を終了してから、本機を取り外して下さい。

- 1 デスクトップ右下(タスクトレイ)の[ハードウェアの安全な取り外し]のアイコンをクリックして(①)、[NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Cardを安全に取り外します]をクリックします(②)。



→[ハードウェアの取り外し]の吹き出しが表示されます。



- 2 本機をパソコンから取り出します。

Memo

- ・Windows2000/Me/98SEでは表示される画面が若干異なります。
- ・Windows Me/98SEをお使いの場合は、必ずユーティリティを終了してから本機を取り外して下さい。

3 ネットワークの設定

本製品を使って無線LANに接続する前に、ネットワークの設定が必要です。

ネットワークの設定は、WindowsXP/2000、WindowsMe/98SEに分けて説明します。



設定中にWindowsのCD-ROMを要求される場合があります。手元にWindowsのCD-ROMを準備しておいて下さい。

WindowsXP/2000の場合

ここでは、WindowsXPを例として、ネットワークの設定方法を説明します。

ネットワークの設定は、「ネットワークコンポーネントの確認」と「ネットワークIDの設定」の順に行います。



管理者/Administratorの権限を持つユーザー名でログインして下さい。それ以外のユーザー名でログインすると、正常に設定できない場合があります。

ネットワークコンポーネントの確認

WindowsXP/2000では、ネットワークへの接続に、次のネットワークコンポーネントが必要です。次の手順に従って、正しく揃っているか確認して下さい。

- ・プロトコル(TCP/IP)
- ・クライアント
(Microsoftネットワーク用クライアント)
- ・サービス
(Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタの共有)



Windows2000では表示される画面の内容が若干異なります。

- 1** [スタート]メニューから[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット接続]-[ネットワーク接続]を選択します。

→[ネットワーク接続]の画面が表示されます。

Windows2000の場合は・・・

デスクトップ上の[マイコンピュータ]-[コントロールパネル]-[ネットワークとダイヤルアップ接続]の順にアイコンをダブルクリックします。

- 2** [ワイヤレスネットワーク接続]アイコンを右クリックして、表示されるメニューから[プロパティ]を選択します。



→[ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ]の画面が表示されます。

Windows2000の場合は・・・

[ローカルネットワーク接続]アイコンを右クリックして、表示されるメニューから[プロパティ]を選択します。

3 [全般]タブにあるリストの中に、必要なネットワークコンポーネントが表示されているか確認します。



→どれかひとつでも表示されていないと、ネットワークに接続できません。表示されていないネットワークコンポーネントは、それぞれ次のページを参照して、追加して下さい。

プロトコルの追加

→P.39

クライアントの追加

→P.41

サービスの追加

→P.43

全て表示されている場合は、「識別情報の設定」(→P.45)に進んで下さい。



注意

コンポーネントが表示されていても、チェックボックスにチェックが入っていないと有効にはなりません。必ずチェックを入れて下さい。

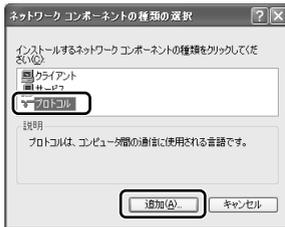
■プロトコルの追加

- 1 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」の画面から[インストール]ボタンをクリックします。



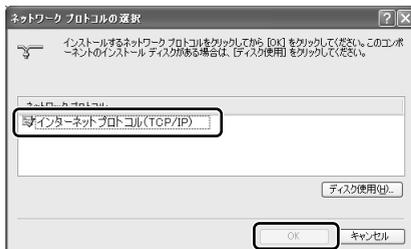
→[ネットワークコンポーネントの種類の選択]の画面が表示されます。

- 2 「プロトコル」を選択して、[追加]ボタンをクリックします。



→[ネットワークプロトコルの選択]の画面が表示されます。

- 3 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

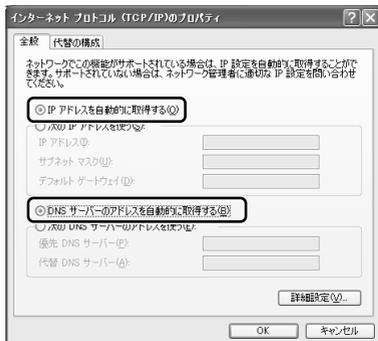


4 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して[プロパティ]ボタンをクリックします。



→[インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ]の画面が表示されます。

5 「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバのアドレスを自動的に取得する」を選択します。



注意

接続するネットワーク上に、無線LANアクセスポイントまたはDHCPサーバがない場合は、「次のIPアドレスを使う」をクリックして、「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力して下さい。

Memo

ご使用の環境によっては、DNSサーバのIPアドレスを設定する必要があります。

Memo

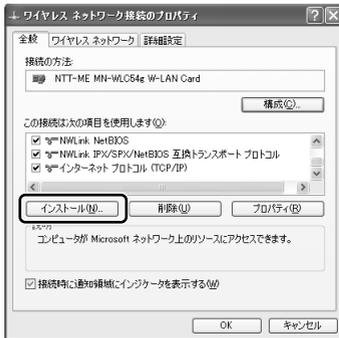
IPアドレスとサブネットマスクの設定例
パソコンA：
192.168.1.1
パソコンB：
192.168.1.2
パソコンC：
192.168.1.3
サブネットマスク：
255.255.255.0
・IPアドレスはパソコンごとに最後の数字をずらして設定します。
・サブネットマスクは、各パソコンに同じ数値を設定します。

- 6** [OK]ボタンをクリックします。
→[インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ]の画面が閉じます。

以上でプロトコルの追加は完了です。

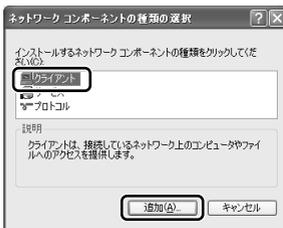
■クライアントの追加

- 1** [全般]タブの画面から[インストール]ボタンをクリックします。



→[ネットワークコンポーネントの種類の選択]の画面が表示されます。

- 2** 「クライアント」を選択して、[追加]ボタンをクリックします。

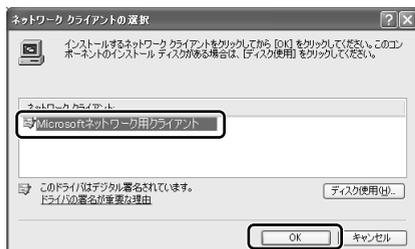


→[ネットワーククライアントの選択]の画面が表示されます。

Memo

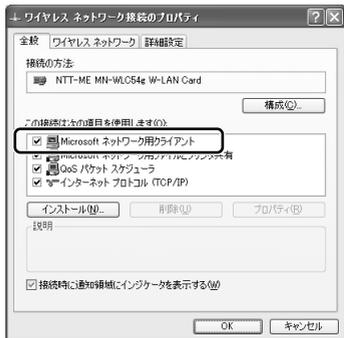
パソコンの再起動を要求する画面が表示されたら、画面の指示に従い、再起動して下さい。

3 「Microsoftネットワーク用クライアント」を選択して、[OK]ボタンをクリックします。



→[ネットワーククライアントの選択]の画面が閉じます。

4 [全般]タブの画面に「Microsoftネットワーク用クライアント」が表示されていることを確認します。



これで、「Microsoftネットワーク用クライアント」の追加は完了です。

Memo

パソコンの再起動を要求する画面が表示されたら、画面の指示に従い、再起動して下さい。

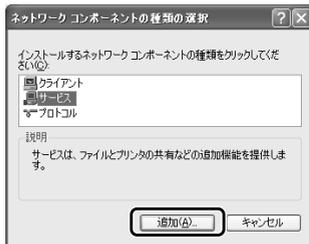
■サービスの追加

- 1 [全般]タブの画面から[インストール]ボタンをクリックします。



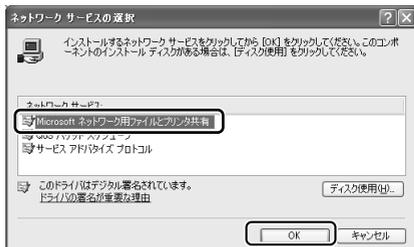
→[ネットワークコンポーネントの種類を選択]の画面が表示されます。

- 2 「サービス」を選択して、[追加]ボタンをクリックします。



→[ネットワークサービスの選択]の画面が表示されます。

3 「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を選択して、[OK]ボタンをクリックします。



→[ネットワークサービスの選択]の画面が閉じます。

4 [全般]タブの画面に「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が表示されていることを確認します。



これで、「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」の追加は完了です。

Memo

パソコンの再起動を要求する画面が表示されたら、画面の指示に従い、再起動して下さい。

識別情報の設定

- 1** [スタート]メニューから[コントロールパネル]-[パフォーマンスとメンテナンス]-[システム]の順に選択します。

→[システムのプロパティ]の画面が表示されます。

Windows2000の場合は・・・

デスクトップ上の[マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示されるメニューから[プロパティ]を選択します。

- 2** [コンピュータ名]タブをクリックして、表示される画面から[変更]ボタンをクリックします。



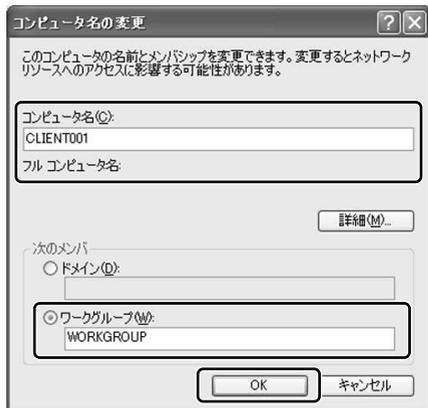
→[コンピュータ名の変更]の画面が表示されます。

Windows2000の場合は・・・

[ネットワークID]タブをクリックして、表示される画面から[プロパティ]ボタンをクリックします。

→[識別の変更]の画面が表示されます。

3 [コンピュータ名]と[ワークグループ]を設定して、[OK]ボタンをクリックします。



→[***ワークグループへようこそ。]の画面が表示されます。

Windows2000の場合は・・・

[***ワークグループへようこそ。]の画面は表示されません。手順5へ進んで下さい。

4 [OK]ボタンをクリックします。



→[変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。]の画面が表示されます。

Memo

コンピュータ名とは、ネットワーク上でパソコンを識別するための名前です。パソコンごとに固有の名前(半角英数字)を設定します。

Memo

ワークグループとは、ネットワーク上のパソコンをグループ分けするための名前(半角英数字)です。分ける必要がない場合は、各パソコンに同じ名前を設定して下さい。

5 [OK]ボタンをクリックします。



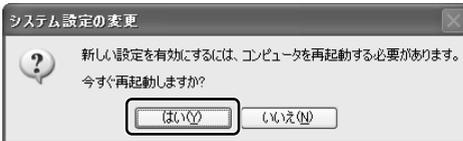
→[システムのプロパティ]の画面に戻ります。

6 [OK]ボタンをクリックします。



→[システム設定の変更]の画面が表示されます。

7 [はい]ボタンをクリックします。



→パソコンが再起動します。

以上でネットワークIDの設定は完了です。

WindowsMe/98SEの場合

ここでは、WindowsMeを例として、ネットワークの設定方法を説明します。

ネットワークの設定は、「ネットワークコンポーネントの確認」と「識別情報の設定」の順に行います。



Windows98SEでは表示される画面の内容が若干異なります。

ネットワークコンポーネントの確認

WindowsMe/98SEでは、ネットワークへの接続に、次のネットワークコンポーネントが必要です。

- ・プロトコル(TCP/IP)
- ・クライアント
(Microsoftネットワーク用クライアント)
- ・サービス
(Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタの共有)

1 [スタート]メニューから[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット接続]-[ネットワーク接続]を選択します。

→[ネットワーク]の画面が表示されます。

2 [ネットワークの設定]タブにあるリストの中に、必要なネットワークコンポーネントが表示されているか確認します。



→どれかひとつでも表示されていないと、ネットワークに接続できません。表示されていないネットワークコンポーネントは、それぞれ次のページを参照して、追加して下さい。

- プロトコルの追加
→P.49(すぐ下です)
- クライアントの追加
→P.52
- サービスの追加
→P.53

全て表示されている場合は、「識別情報の設定」(→P.54)に進んで下さい。

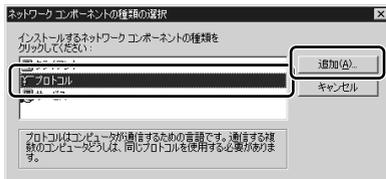
■プロトコルの追加

- 1 [ネットワークの設定]タブの画面から[追加]ボタンをクリックします。



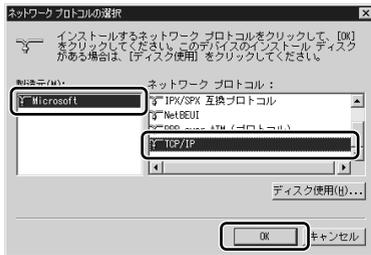
→[ネットワークコンポーネントの種類の選択]の画面が表示されます。

- 2 「プロトコル」を選択して、[追加]ボタンをクリックします。



→[ネットワークプロトコルの選択]の画面が表示されます。

- 3** 「製造元」から「Microsoft」を、「ネットワークプロトコル」から「TCP/IP」をそれぞれ選択して、[OK]ボタンをクリックします。



→[ネットワークプロトコルの選択]の画面が閉じます。

- 4** [ネットワークの設定]タブの画面から[TCP/IP -> NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Card]を選択して、[プロパティ]ボタンをクリックします。



→[TCP/IPのプロパティ]の画面が表示されます。

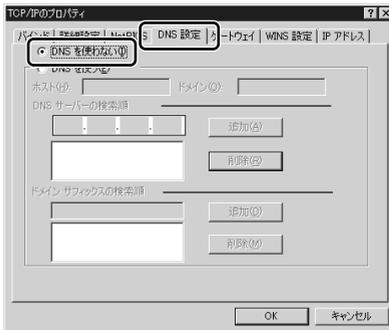
5 「IPアドレスを自動的に取得」をクリックします。



注意

接続するネットワーク上に、無線LANアクセスポイントまたはDHCPサーバがない場合は、「IPアドレスを指定」をクリックして、「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力して下さい。

6 [DNS設定]タブをクリックし、「DNSを使わない」を選択します。



7 [OK]ボタンをクリックします。 →[TCP/IPのプロパティ]の画面が閉じます。

以上でプロトコルの追加は完了です。

Memo

IPアドレスとサブネットマスクの設定例
パソコンA:

192.168.1.1

パソコンB:

192.168.1.2

パソコンC:

192.168.1.3

サブネットマスク:
255.255.255.0

- ・IPアドレスはパソコンごとに最後の数字をずらして設定します。
- ・サブネットマスクは、各パソコンに同じ数値を設定します。

Memo

- ・ご使用の環境によっては、DNSサーバのIPアドレスを設定する必要があります。
- ・パソコンの再起動を要求する画面が表示されたら、画面の指示に従い、再起動して下さい。

■クライアントの追加

1

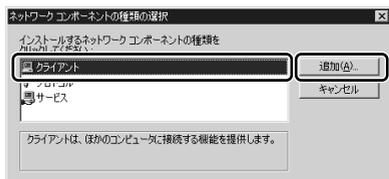
[ネットワークの設定]タブの画面から[追加]ボタンをクリックします。



→[ネットワークコンポーネントの種類の選択]の画面が表示されます。

2

「クライアント」を選択して、[追加]ボタンをクリックします。



→[ネットワーククライアントの選択]の画面が表示されます。

3

「製造元」から「Microsoft」を、「ネットワーククライアント」から「Microsoft ネットワーククライアント」をそれぞれ選択して、[OK]ボタンをクリックします。



→[ネットワーククライアントの選択]の画面が閉じます。

4 [ネットワークの設定]タブの画面に「Microsoftネットワーククライアント」が表示されていることを確認します。



これで、「Microsoftネットワーククライアント」の追加は完了です。

■サービスの追加

1 [ネットワークの設定]タブの画面から[ファイルとプリンタの共有]ボタンをクリックします。



→[ファイルとプリンタの共有]の画面が表示されます。

Memo

パソコンの再起動を要求する画面が表示されたら、画面の指示に従い、再起動して下さい。

- 2** 「ファイルを共有できるようにする」と「プリンタを共有できるようにする」にチェックを入れて、[OK]ボタンをクリックします。



→[ファイルとプリンタの共有]の画面が閉じます。

- 3** [ネットワークの設定]タブの画面に「Microsoft ネットワーク共有サービス」が表示されていることを確認します。



これで、「Microsoft ネットワーク共有サービス」の追加は完了です。

識別情報の設定

- 1** デスクトップ上の[マイコンピュータ]-[コントロールパネル]-[ネットワーク]の順にアイコンをダブルクリックします。

→[ネットワーク]の画面が表示されます。

- 2** [識別情報]タブをクリックします。

Memo

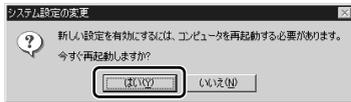
パソコンの再起動を要求する画面が表示されたら、画面の指示に従い、再起動して下さい。

- 3** [コンピュータ名]と[ワークグループ]を設定して、[OK]ボタンをクリックします。



→[システム設定の変更]の画面が表示されます。

- 4** [はい]ボタンをクリックします。



→パソコンが再起動します。

以上で識別情報の設定は完了です。

Memo

コンピュータ名とは、ネットワーク上でパソコンを識別するための名前です。パソコンごとに固有の名前(半角英数字)を設定します。

Memo

ワークグループとは、ネットワーク上のパソコンをグループ分けするための名前(半角英数字)です。分ける必要がない場合は、各パソコンに同じ名前を設定して下さい。

4 インフラストラクチャモードで使う

「ユーティリティ」を使ってインフラストラクチャモードで通信する場合を例にして説明します。

ユーティリティの画面の各項目の機能の詳細説明、アドホックモードでの通信などについては、ヘルプを参照して下さい。

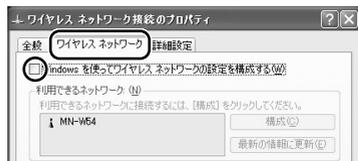
ユーティリティの使いかた

ユーティリティの起動方法、ユーティリティの各種設定方法、無線LANアクセスポイントへの接続方法を説明します。

ユーティリティを起動する前に(WindowsXP)

ユーティリティを起動する前に、WindowsXP標準のワイヤレスネットワーク機能を無効にしてください。

- 1** P.37の手順1.2を実行します。
→[ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ]の画面が表示されます。
- 2** [ワイヤレスネットワーク]タブにある、「Windowsを使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する」のチェックを外します。



- 3** [OK]ボタンをクリックします。

これでワイヤレスネットワーク機能が無効になりました。

ユーティリティの起動方法

■タスクトレイにアイコンがある場合

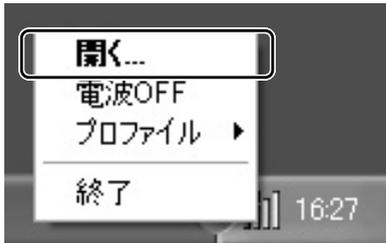
インストール時に「スタートアップにアイコンを登録しますか?」で「はい」を選択した場合(→P.34)、Windows起動時にユーティリティも自動的に起動し、タスクトレイにアイコンが表示されます。ただし画面は表示されませんので、次の手順で画面を表示させて下さい。

1 アイコンを右クリックします。



→メニューが表示されます。

2 メニューから[開く]をクリックします。



→[NTT-ME MN-WLC Client Utility]の画面が表示されます。

■タスクトレイにアイコンがない場合

1 [スタート]メニューから[すべてのプログラム]-[NTT-ME MN-WLC Wireless LAN]-[MN-WLC Client Utility]の順にクリックします。

→ユーティリティが起動し、タスクトレイにアイコンが表示されます。

Windows2000/Me/98SEの場合は・・・

[スタート]-[プログラム]-[NTT-ME MN-WLC Wireless LAN]-[MN-WLC W-LAN Client Utility]の順にクリックします。

Memo

Windows98SEではタスクトレイにアイコンが表示されません。デスクトップのアイコンをダブルクリックして起動してください。

Memo

Windows98SEの環境でユーティリティを使用する場合は、「WMI」が必要です。「WMI」は既にインストールされている場合がほとんどですが、ごくまれにインストールされていない場合があります。インストールされているかどうかの確認、およびインストールの方法については、ユーティリティのヘルプ内にあるトラブルシューティングを参照して下さい。

- 2** 前ページの手順1.2を参照して操作します。
→[NTT-ME MN-WLC Client Utility]の画面が表示されます。

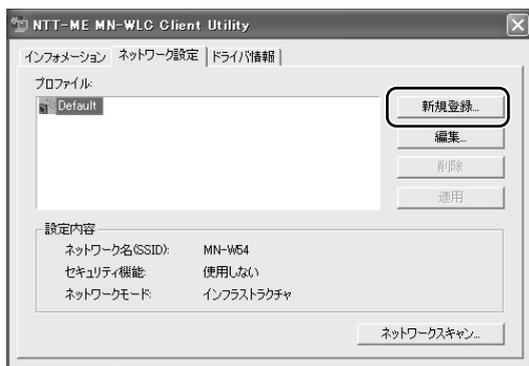
ユーティリティの設定を行う

[NTT-ME MN-WLC Client Utility]の画面にある[ネットワーク設定]タブを選択すると、各種の設定が行えます。



■一般設定

- 1** [ネットワーク設定]タブの[新規登録]ボタンをクリックします。



→[ネットワーク設定]の画面の[一般設定]タブが表示されます。

- 2** [プロファイル名]、[ネットワーク名 (SSID)]を入力します。

3 [ネットワークモード]から[インフラストラクチャ]を選択します。

4 [OK]ボタンをクリックします。



→設定が保存され、[ネットワーク設定]の画面が閉じます。



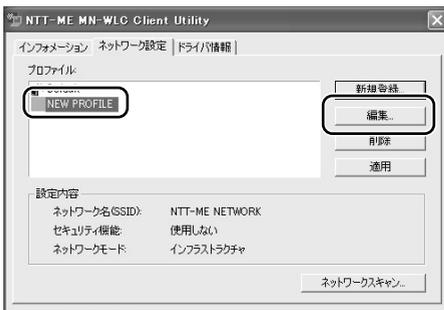
注意

- ・ネットワーク名(SSID)の設定は、無線LANアクセスポイントとMN-WLC54gで、同一の設定にしないと通信できません。
- ・セキュリティを保持するため、ネットワーク名(SSID)は、初期設定から変更してからのご使用をお勧めします。

■セキュリティ設定

1 [ネットワーク設定]タブの「プロファイル」から、「■一般設定」(→P.58)で登録したプロファイルを選択します。

2 [編集]ボタンをクリックします。



→[ネットワーク設定]の画面が表示されます。

Memo

- ・本製品および「MN-WAP54g」のSSIDの初期設定は、「MN-W54」に設定されています。
- ・左の画面は入力例です。

3 [セキュリティ設定]タブを選択します。



- ①WEPによる暗号化の設定をした無線ネットワークに接続する場合は、[WEPによるセキュリティ]で[使用する]を選択します。
- ②キーの形式を「16進数」と「ASCII文字」から選択します。
- ③キーの長さを「64bit」、「128bit」、「152bit」から選択します。選択した長さによって入力する文字数が決まっています。



注意

「152bit」のWEPを使う場合は、接続先のアクセスポイントやカードも「152bit」のWEPをサポートする必要があります。

- ④WEP共有キーの入力のためのテキストボックスに、WEP共有キーを入力します。



注意

無線LANアクセスポイント「MN128-SOHO IB3」、
「MN8500-CB」、
「MN7500」、
「MN128-SOHO Slotin」と通信する場合は、キーの形式として「16進数」を選択して下さい。「ASCII文字」を選択すると通信できません。

4 [OK]ボタンをクリックします。

- 設定が保存され、[ネットワーク設定]の画面が閉じます。

Memo

WEPによるセキュリティ機能を使用するためには、少なくとも一つのWEP共有キーを設定する必要があります。

■高度な設定

- 1 [ネットワーク設定]タブの「プロファイル」から、「**■一般設定**」(→P.58)で登録したプロファイルを選択します。
- 2 [編集]ボタンをクリックします。



→[ネットワーク設定]の画面が表示されます。

- 3 [高度な設定]タブを選択します。
- 4 任意で各項目を設定して、[OK]ボタンをクリックします。



→設定が保存され、[ネットワーク設定]の画面が閉じます。

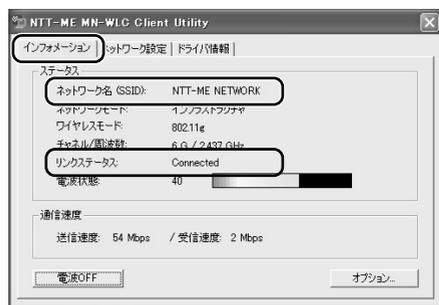
無線LANアクセスポイントへの接続と確認

インフラストラクチャモードで無線LANアクセスポイントへ接続する方法を説明します。

- 1 [NTT-ME MN-WLC Client Utility]の画面にある[ネットワーク設定]タブを選択します。
- 2 [プロファイル]から、「■一般設定」(→P.58)で登録したプロファイルを選択して、[適用]ボタンをクリックします。



- 3 [インフォメーション]タブを選択します。
- 4 [ネットワーク名]に、接続したい無線LANアクセスポイントのネットワーク名 (SSID)が表示され、[リンクステータス]が「Connected」と表示されていることを確認します。



これで無線LANアクセスポイントとの接続が完了しました。

5

ユーティリティのヘルプ

ユーティリティのヘルプについて説明します。

ヘルプの目次構成

ヘルプの目次構成を説明します。

はじめに

Client Utilityの使い方

- Client Utility起動方法
- 「インフォメーション」タブ
- 「ネットワーク設定」タブ
- 「ネットワークスキャン」ボタン
- 「ドライバ情報」タブ
- トレイアイコン

インフラストラクチャモードで使う

- 無線LANカードの設定 (インフラストラクチャ)
- セキュリティ設定 (インフラストラクチャ)
- 高度な設定
- 便利な無線LAN接続方法 (インフラストラクチャ)

アドホックモードで使う

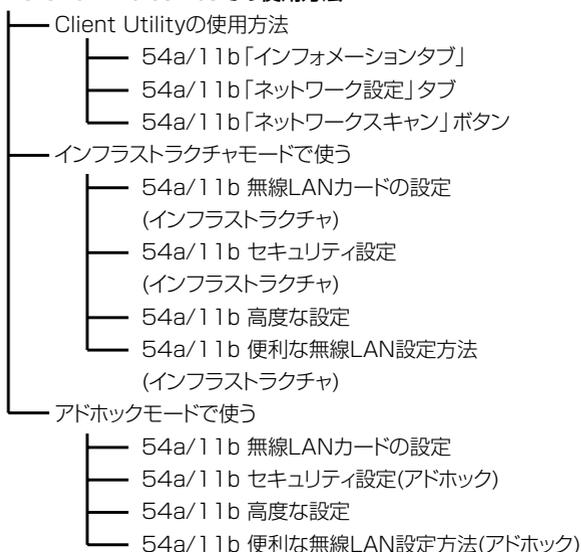
- 無線LANカードの設定 (アドホック)
- セキュリティ設定 (アドホック)
- 高度な設定
- 便利な無線LAN接続方法 (アドホック)

⋮

(次ページへ)

(前ページから)

WLC 54a/11b comboでの使用方法



困ったときには

- トラブルシューティング
- Windows 98SEでご使用の場合
- お問い合わせ先

ヘルプの起動方法

ヘルプの起動方法を説明します。

■WindowsXP

[スタート]メニューから[すべてのプログラム]-[NTT-ME MN-WLC Wireless LAN]-[MN-WLC Client Utilityヘルプ]の順に選択します。

→ヘルプが起動します。

■Windows2000/Me/98SE

[スタート]メニューから[プログラム]-[NTT-ME MN-WLC Wireless LAN]-[MN-WLC Client Utilityヘルプ]の順に選択します。

→ヘルプが起動します。

6

802.1xの設定

WindowsXP SP1では、RADIUSサーバ(Microsoft IAS)を使って、「802.1x」と呼ばれる強固なセキュリティ機能を利用できます。

ここでは、パソコン側で必要な設定方法を説明します。

- ・802.1xの利用には別途RADIUSサーバ(Microsoft IAS)が必要です。
- ・RADIUSサーバの設定方法はネットワーク管理者にお問い合わせいただくか、次のMicrosoftのWEBページを参照して下さい。

<http://www.microsoft.com/windows2000/techinfo/administration/security/wirelessec.asp>



注意

- ・802.1xはWindowsXP SP1でだけ利用可能です。
- ・802.1xの設定は、管理者の権限を持つユーザー名でログインして下さい。それ以外のユーザー名でログインすると、正常に設定できない場合があります。
- ・RADIUSサーバは、Windows2000ServerのIASだけで利用可能です。
- ・認証局(CA)は、Windows2000Serverの認証機関だけで利用可能です。

証明書のインストール

802.1xは「証明書」を利用して、定期的にユーザを認証します。証明書は、パソコンと有線で接続したRADIUSサーバからダウンロードします。

- 1 [スタート]メニューから[インターネット]を選択します。
→「Internet Explorer」が起動します。
- 2 [アドレス]にRADIUSサーバの証明書サービスのアドレスを入力して、[ENTER]キーを押します。
→ネットワークパスワードを入力する画面が表示されます。

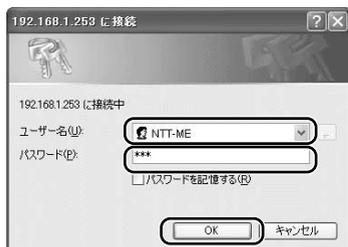
Memo

「IAS」とは「インターネット認証サービス」のことです。

Memo

RADIUSサーバのIPアドレスが「192.168.1.253」の場合は、証明書サービスのアドレスは「http://192.168.1.253/ce/rtsrv」となります。

3 使用する「ユーザー名」と「パスワード」を入力して、[OK]ボタンをクリックします。



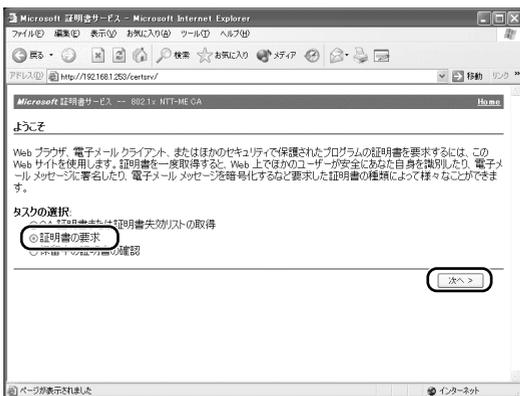
→[ようこそ]の画面が表示されます。



注意

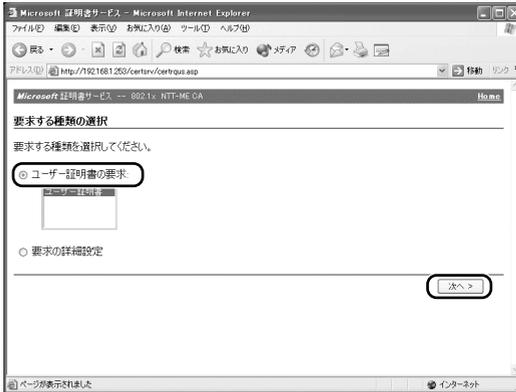
使用する「ユーザー名」と「パスワード」は、RADIUSサーバの「管理ツール」→「Active Directoryユーザーとコンピューター」で登録しているものを入力します。不明な場合はネットワーク管理者にお問い合わせ下さい。

4 [証明書の要求]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



→[要求する種類の選択]の画面が表示されます。

- 5 [ユーザー証明書の要求]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



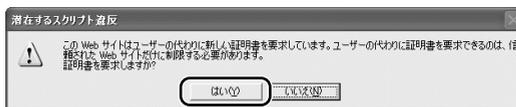
→[ユーザー証明書 - 識別情報]の画面が表示されます。

- 6 [送信]ボタンをクリックします。



→[潜在するスクリプト違反]の画面が表示されます。

- 7 [はい]ボタンをクリックします。



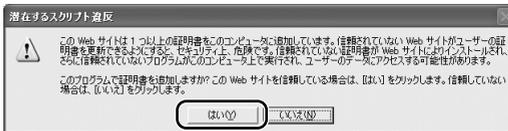
→[証明書は発行されました]の画面が表示されます。

8 [この証明書のインストール]をクリックします。



→[潜在するスクリプト違反]の画面が表示されます。

9 [はい]ボタンをクリックします。



→[ルート証明書ストア]の画面が表示されます。

10 [はい]ボタンをクリックします。



→[インストールされた証明書]の画面が表示されます。



これで証明書のインストールは完了です。

証明書の確認

インストールが完了したら、パソコンに証明書が正しく認識されているかどうかを確認します。

- 1** [スタート]メニューから[インターネット]を選択します。
→ 「Internet Explorer」が起動します。
- 2** [ツール]メニューから[インターネットオプション]を選択します。
→ [インターネットオプション]の画面が表示されます。
- 3** [コンテンツ]タブをクリックします。

4 [証明書] ボタンをクリックします。



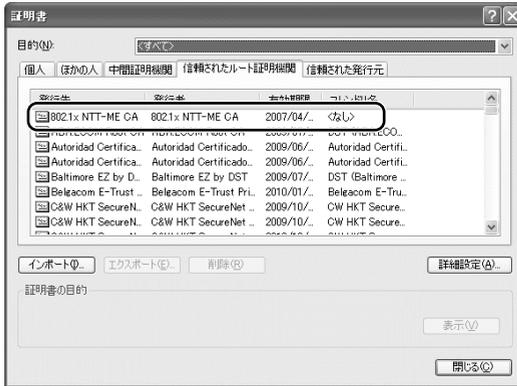
→[証明書]の画面が表示されます。

5 個人の証明書がインストールされていることを確認します。



6 [信頼されたルート証明機関] タブをクリックします。

7 証明機関が新たにインストールされていることを確認します。



ワイヤレスネットワークの設定

本機が、802.1xを使用できる環境に設定します。

1 デスクトップ右下(タスクトレイ)の[ワイヤレスネットワーク接続]のアイコンを右クリックして、[ネットワーク接続を開く]を選択します。



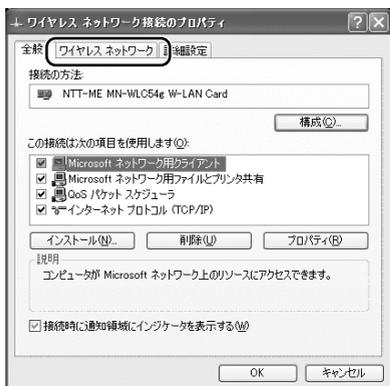
→[ネットワーク接続]の画面が表示されます。

2 [NTT-ME MN-WLC54g] のアイコンを右クリックして、表示されるメニューから[プロパティ]を選択します。

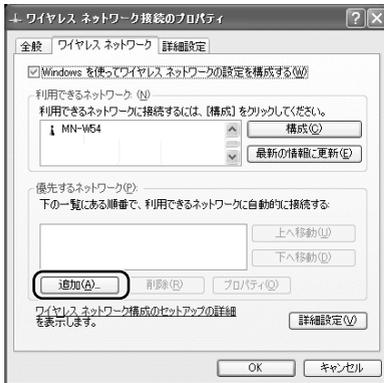


→[ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ]の画面が表示されます。

3 [ワイヤレスネットワーク]タブをクリックします。

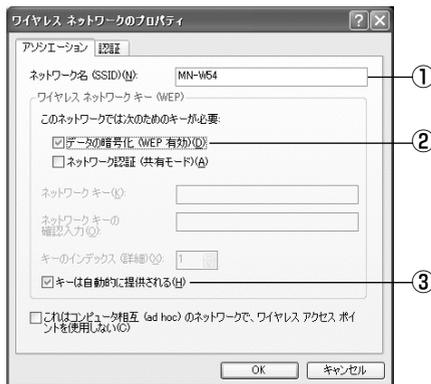


4 [追加] ボタンをクリックします。



→[ワイヤレスネットワークのプロパティ]の画面が表示されます。

5 ネットワーク名(SSID)とネットワークキーの設定をします。



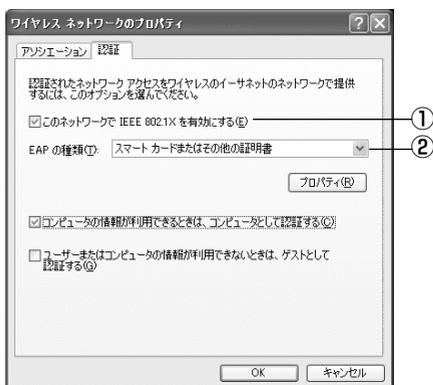
- ①[ネットワーク名(SSID)]にアクセスポイントのSSIDを入力します。
- ②[データの暗号化(WEP有効)]にチェックを入れます。
- ③[キーは自動的に提供される]にチェックを入れます。

6 [認証] タブをクリックします。



[利用できるネットワーク]から接続したいアクセスポイントを選択して、[構成]ボタンをクリックする方法もあります。

7 802.1x方式の認証を設定します。

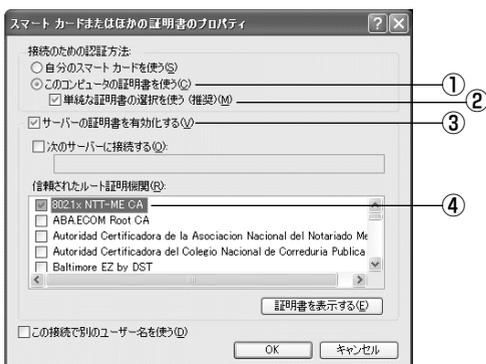


- ① [このネットワークでIEEE802.1Xを有効にする]にチェックを入れます。
- ② [EAPの種類]から[スマートカードまたはその他の証明書]を選択します。

8 [プロパティ]ボタンをクリックします。

→[スマートカードまたはほかの証明書のプロパティ]の画面が表示されます。

9 接続の認証方法とサーバの証明書を設定します。



- ① [このコンピュータの証明書を使う]を選択します。
- ② [単純な証明書の選択を使う(推奨)]にチェックを入れます。
- ③ [サーバの証明書を有効化する]にチェックを入れます。
- ④ [信頼されたルート証明機関]からRADIUSサーバで使用している証明機関を選択します。

以上で、本機は802.1xが使用できる環境に設定されました。



[保護されたEAP (PEAP)]はサポートしていません。

7

WPAセキュリティの設定

WindowsXP SP1では、「WPA (Wi-Fi Protected Access)」と呼ばれるセキュリティ機能を利用できます。これは、Wi-Fi Allianceが提唱する認証と暗号化をあわせた最新のセキュリティ規格です。従来から利用されているWEPの弱点を改善した暗号化方式「TKIP」や、次世代の標準と言われる強力な暗号化方式「AES」を利用できるので、無線LANのセキュリティ強度を大幅に向上させることができます。

WPAセキュリティには、Pre-Shared Key (WPA共有キー) を利用する「WPA-PSK」モードと、802.1x (EAP-TLS) の認証サーバを利用する「WPA」モードが用意されており、利用環境や使い方に応じて選択できます。

ここでは、WPAセキュリティを利用するためにパソコン側で必要な設定方法を説明します。



注意

- WPAセキュリティはWindowsXP SP1でだけ利用可能です。
- WPAセキュリティの設定は、管理者の権限を持つユーザー名でログインして下さい。それ以外のユーザー名でログインすると、正常に設定できない場合があります。
- WPAセキュリティを利用する場合は、接続するアクセスポイントだけでなく、他の無線LAN端末もWPAセキュリティをサポートしている必要があります。

WPAサポート修正プログラムのインストール

WPAセキュリティを利用するには、マイクロソフト社のホームページ上で配布されている「Wireless Protected Access(WPA)サポート修正プログラム(KB826942)」をダウンロードし、インストールします。



- ・インターネットに接続できる環境が必要です。
- ・WPAサポート修正プログラム(KB826942)が、お使いのパソコンに既にインストールされている場合は、再度インストールする必要はありません。
- ・以前のバージョンのWPAサポート修正プログラム(Q815485)がインストールされている場合は、新しいバージョン(KB826942)をインストールすることをお勧めします。

- 1** [スタート]メニューから[インターネット]を選択します。
→「Internet Explorer」が起動します。
- 2** [アドレス]に「<http://support.microsoft.com/?kbid=826942>」を入力して、[ENTER]キーを押します。
→マイクロソフトのサポート技術情報「Windows XP Wireless Protected Access サポート修正プログラム」の画面が表示されます。
- 3** 上記の画面から「WindowsXP-KB826942-x86-JPN.exeパッケージ」をクリックして、パッケージをダウンロードします。
- 4** [スタート]メニューから[マイ コンピュータ]を選択して、修正パッケージを保存したフォルダを開き、「WindowsXP-KB826942-x86-JPN.exe」をダブルクリックして実行します。
→WPAサポート修正プログラム(KB826942)のセットアップが起動します。
- 5** セットアップ画面の指示に従ってインストールし、パソコンを再起動します。

これでWPAサポート修正プログラムのインストールは完了です。
引き続き、WPAモードまたはWPA-PSKモードの設定を行って下さい。

Memo

もしリンク先が見つからない場合は、マイクロソフト社のホームページ (<http://www.microsoft.com/japan/>) を開き、「826942」をキーワードに検索して下さい。

WPAの設定

本機が、WPAモードで通信できる環境に設定します。
WPAモードでは802.1x認証を利用するため、あらかじめ「6. 802.1xの設定」を参照し、証明書のインストールを行って下さい。

- 1 デスクトップ右下(タスクトレイ)の[ワイヤレスネットワーク接続]のアイコンを右クリックして、[ネットワーク接続を開く]を選択します。



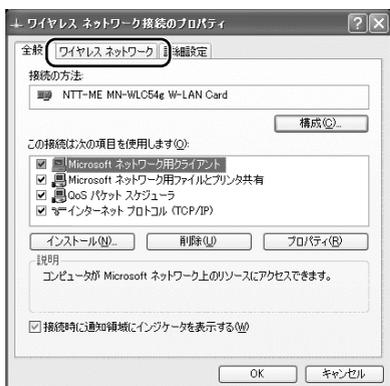
→[ネットワーク接続]の画面が表示されます。

- 2 [NTT-ME MN-WLC54g] のアイコンを右クリックして、表示されるメニューから[プロパティ]を選択します。

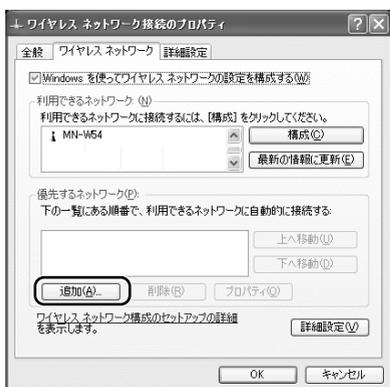


→[ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ]の画面が表示されます。

3 [ワイヤレスネットワーク]タブをクリックします。



4 [追加]ボタンをクリックします。

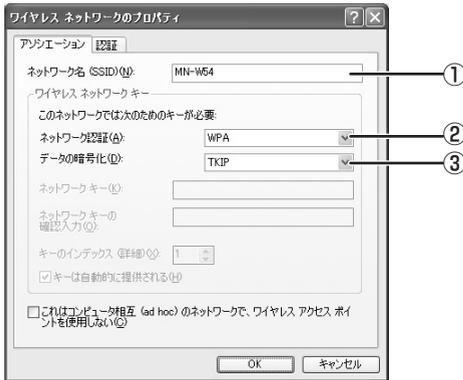


→[ワイヤレスネットワークのプロパティ]の画面が表示されます。

Memo

[利用できるネットワーク]から接続したいアクセスポイントを選択して、[構成]ボタンをクリックする方法もあります。

5 ネットワーク名(SSID)とネットワークキーを設定します。



- ① [ネットワーク名 (SSID)] にアクセスポイントのSSIDを入力します。
- ② [ネットワーク認証] から [WPA] を選択します。
- ③ [データの暗号化] から [TKIP] または [AES] を選択します。



注意

データ暗号化方式 (TKIP/AES) は、アクセスポイントや無線LANカードと同一に設定する必要があります。

6 [認証] タブをクリックします。

7 802.1x方式の認証を設定します。



- ① [このネットワークでIEEE802.1Xを有効にする]にチェックが入っていることを確認します。
- ② [EAPの種類]から[スマートカードまたはその他の証明書]を選択します。

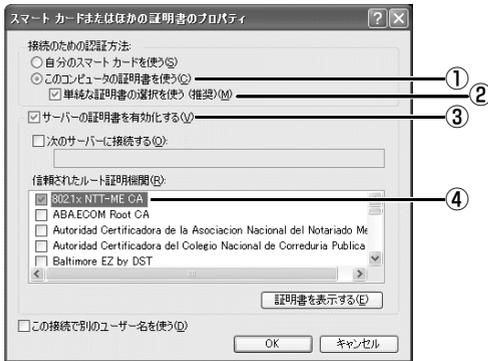
8 [プロパティ]ボタンをクリックします。

→[スマートカードまたはほかの証明書のプロパティ]の画面が表示されます。

Memo

[保護されたEAP (PEAP)]はサポートしていません。

9 接続の認証方法とサーバの証明書を設定します。



- ① [このコンピュータの証明書を使う]を選択します。
- ② [単純な証明書の選択を使う(推奨)]にチェックを入れます。
- ③ [サーバーの証明書を有効化する] にチェックを入れます。
- ④ [信頼されたルート証明機関]からRADIUSサーバで使用している証明機関を選択します。

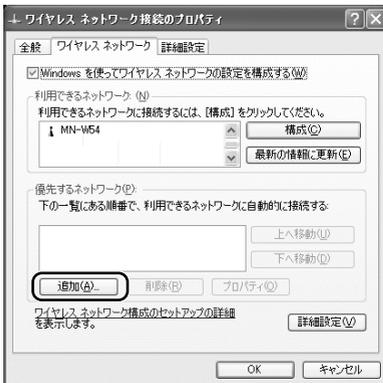
10 [OK]ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

以上で、本機はWPAモードで通信が使用できる環境に設定されました。

3 [ワイヤレスネットワーク]タブをクリックします。



4 [追加]ボタンをクリックします。

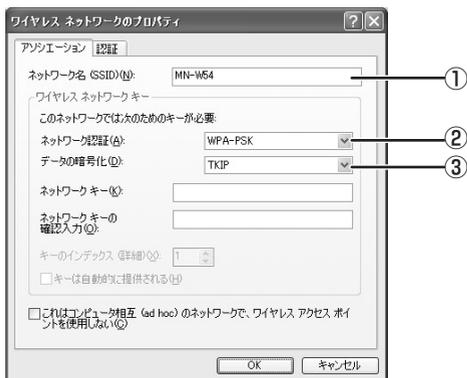


→[ワイヤレスネットワークのプロパティ]の画面が表示されます。

Memo

[利用できるネットワーク]から接続したいアクセスポイントを選択して、[構成]ボタンをクリックする方法もあります。

5 ネットワーク名(SSID)とネットワークキーの設定をします。



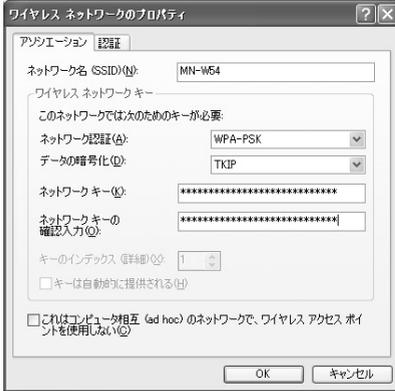
- ① [ネットワーク名 (SSID)] にアクセスポイントの SSIDを入力します。
- ② [ネットワーク認証] から [WPA-PSK] を選択します。
- ③ [データの暗号化] から [TKIP] または [AES] を選択します。



注意

データ暗号化方式 (TKIP/AES) はアクセスポイントや無線LANカードと同一に設定する必要があります。

- 6** [ネットワークキー]にWPA共有キーを入力します。WPA共有キーは8文字以上63文字以内の英数文字で指定します。入力後、[ネットワークキーの確認入力]にも同じWPA共有キーを入力します。



注意

WPA共有キーは、通信するアクセスポイントや無線LANカードと同一に設定する必要があります。

- 7** [OK]ボタンをクリックします。

以上で、本機はWPA-PSKモードで通信できる環境に設定されました。

8 アンインストール

パソコンの設定を本製品のセットアップする前に戻す(アンインストール)方法を説明します。アンインストールは、「デバイスの削除」、「ドライバのアンインストール」、「ユーティリティのアンインストール」の順に実行します。



注意

WindowsXP/2000で本機のアンインストールを行うときは、管理者/Administratorの権限を持つユーザー一名でログインして下さい。それ以外のユーザー一名でログインすると、正常にアンインストールできない場合があります。

デバイスの削除

WindowsXPを例に、デバイスの削除方法を説明します。

1 本機をパソコンのPCカードスロットに挿入します。



注意

本機をパソコンのPCカードスロットに挿入しなくても、アンインストールはできますが、設定を元に戻せない場合があります。

2 [スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択したあと、[パフォーマンスとメンテナンス]-[システム]の順にアイコンをクリックします。

Windows2000/Me/98SEの場合は・・・

デスクトップ上の[マイコンピュータ]-[コントロールパネル]-[システム]の順にアイコンをダブルクリックします。

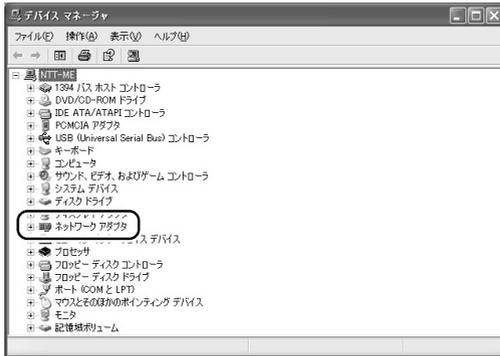
3 [ハードウェア]タブの中の[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

→[デバイスマネージャ]の画面が表示されます。

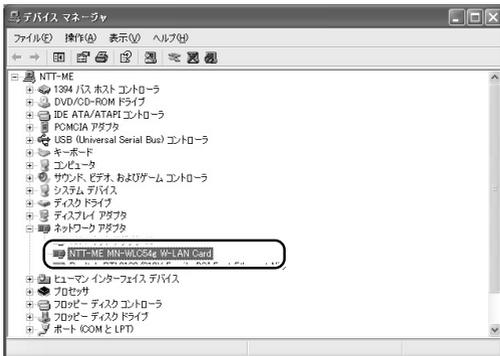
Windows Me/98SEの場合は・・・

[デバイスマネージャ]タブをクリックします。

4 [ネットワークアダプタ]の項目をダブルクリックします。



5 [NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Card]の項目をダブルクリックします。



→[NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Cardのプロパティ]の画面が表示されます。

WindowsMe/98SEの場合は・・・

[NTT-ME MN-WLC54g W-LAN Card]の項目をクリックして、[削除]ボタンをクリックします。
→[デバイス削除の確認]の画面が表示されます。
手順7へ進んで下さい。

6 [ドライバ]タブの中の[削除]ボタンをクリックします。



→[デバイスの削除の確認]の画面が表示されます。

7 [OK]ボタンをクリックします。



WindowsMe/98SEの場合は・・・

[システム設定の変更]の画面が表示されます。

8 本機をPCカードスロットから取り出します。

WindowsMe/98SEの場合は・・・

- ①本機をPCカードスロットから取り出します。
- ②[システム設定の変更]の画面が表示されますので、
[はい]ボタンをクリックします。
→パソコンが再起動します。

これでデバイスの削除は終了です。
続いてドライバをアンインストールして下さい。

ドライバのアンインストール

WindowsXPを例に、ドライバのアンインストール方法を説明します。

1 本製品付属の「NTT-ME 無線LANカード MN-WLC54g 設定用CD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

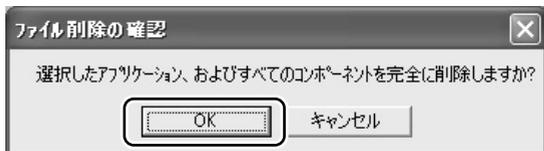
→[MN-WLC54g Setup Menu]の画面が表示されます。

2 [MN-WLC54g Setup Menu]の画面から「ドライバのインストール／アンインストール」をクリックします。



→[ファイル削除の確認]の画面が表示されます。

3 [OK]ボタンをクリックします。



→[メンテナンスの完了]の画面が表示されます。

4 [完了]ボタンをクリックします。



これでドライバのアンインストールは完了です。
続いてユーティリティをアンインストールして下さい。

ユーティリティのアンインストール

WindowsXPを例に、ユーティリティのアンインストール方法を説明します。

- 1 ユーティリティを起動している場合は、ユーティリティを終了します。
- 2 [MN-WLC54g Setup Menu]の画面から「設定ユーティリティのインストール／アンインストール」をクリックします。



→[ファイル削除の確認]の画面が表示されます。

- 3 [OK]ボタンをクリックします。



→[メンテナンスの完了]の画面が表示されます。

- 4 [完了]ボタンをクリックします。



ユーティリティのアンインストールが完了しました。
これで本製品をセットアップする前の状態に戻りました。

付 録

ハードウェア仕様

項 目	内 容
製品番号	MN-WLC54g
準拠規格 国際規格	IEEE802.11g/IEEE802.11b
国内規格	ARIB STD-T66
電波方式	直交周波数分割多重方式(OFDM)、直接スペクトラム拡散方式(DSSS)
送受信周波数	2.4~2.4835GHz
チャンネル数	13(チャンネル自動選択)
通信速度	IEEE802.11g:54/48/36/24/18/12/9/6Mbps(速度自動切換) IEEE802.11b:11/5.5/2/1Mbps(速度自動切換)
送信出力	19dBm以下
セキュリティ	WEP(64/128/152bit)、IEEE802.1x(EAP-TLS)(*1)、WPA(TKIP/AES)(*2)
最大無線端末数	推奨10台以下
動作電圧	DC3.3±5%(*3)
消費電流	IEEE802.11g:送信時720mA 受信時550mA IEEE802.11b:送信時660mA 受信時550mA
PCインタフェース	32-bit CardBus 7.1 specification準拠
LED表示	POWER(緑)、LINK(緑)
環境条件	動作環境 温度0~55℃/湿度5~95%(結露しないこと) 保存環境 温度-20~65℃/湿度5~95%(結露しないこと)
外形寸法	約54mm(W)×119mm(D)×9mm(H)
質量	約42g

*1：IEEE802.1x利用時の対応OSはWindowsXP SP1です。

*2：WPA利用時の対応OSはWindowsXP SP1です。別途「マイクロソフト WPAサポート修正プログラム」が必要です。

*3：本製品は3.3V仕様(CardBus対応)のPCカードスロット専用です。5V仕様のPCカードスロットではお使いになれません。

※ Bluetooth製品およびIEEE802.11a製品との通信はできません。

※ 本製品は日本国外ではご使用になれません。

△ 製品を安全にご使用いただくために、ユーザーズマニュアルに記載されている「本製品を正しく安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。

メンテナンスサービス

取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きによる正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障箇所を弊社所定の方法で修理させていただきますので、お買いあげの販売店、または弊社が指定するサービス窓口を保証書を添えてお申し出下さい。また、本機を同一品と交換させていただいた場合、お客様からお送りいただいた古いカードは、お返しできませんのでご了承下さい。なお、「NTT-ME MN-WLC54g」のハードウェア部分の修理に限らせていただきます。

※修理品送付にともなう送料は、原則として送り主負担とさせていただきます。

保証期間でも次のような場合には有償修理になります。

- ①保証書のご提示がない場合。
- ②保証書に保証期間および販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
- ③お客様による郵送、移動時の落下、衝撃等、お客様の使用上の誤りのために生じた故障、損害の場合。
- ④お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障及び損傷。
- ⑤火災、落雷、塩害、地震、および風水害、その他天災地変、公害あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
- ⑥「NTT-ME MN-WLC54g」に接続している弊社指定以外の機器に起因する故障および損傷。

お問い合わせ先

「NTT-ME MN-WLC54g」についての技術のご質問、または製品アップグレードに関するご質問は、お買いあげの販売代理店、小売店、または技術サポートセンターまでお問い合わせ下さい。

■お問い合わせ

株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 技術サポートセンター

TEL : 0570-055128 (NTT一般電話・携帯電話用)

TEL : 03-5675-7956 (PHS及びNTT以外の電話用)

FAX : 0570-056128 ※

※FAXでのお問い合わせにつきましては、P.95の「お問い合わせシート」をご利用下さい。

株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー ホームページ

株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイーのホームページでは最新情報をご覧いただけます。

URL <http://www.ntt-me.co.jp/mn/>

お問い合わせシート

(A4に拡大してご利用下さい。)

株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー
技術サポートセンタ宛

お問い合わせ日 20 年 月 日

フリガナ ご氏名	
連絡先 (日中連絡できるところ) 会社・部署名等 ご住所 〒	電話番号 () FAX番号 ()
製品名 MN-WLC54g	ユーティリティバージョンVer.
シリアル番号 <input type="text"/> <small>底面のシールに印字されています。</small>	購入日 20 年 月 日 購入店
パソコン 機種名 (メーカー:) CPU / MHz	メモリ MB HD容量 MB/GB 同空容量 MB/GB
使用OS Windows ()Ver.	
ネットワークOS(ご使用の場合)	
IPアドレス () サブネットマスク()	
<input type="checkbox"/> アドホックモード <input type="checkbox"/> インフラストラクチャモード	
周辺機器 及び 他のPCカード使用の有無 (以前一度でも使用したことがある場合は記入して下さい) (問題解決のため詳しく記入して下さい)	
アクセス 機種名 ポイント 購入日 年 月 日 IPアドレス()	ファームウェアバージョンVer. シリアル番号
お問い合わせ内容 <input type="checkbox"/> はじめから動かない <input type="checkbox"/> 以前は使えたが、急に使えなくなった その他 (具体的に記入して下さい)	<input type="checkbox"/> 別のパソコン () では動作 (可 不可) <input type="checkbox"/> 別のソフト () では動作 (可 不可) <input type="checkbox"/> 別のLANカード (PCカード:) では動作 (可 不可) (その他:) では動作 (可 不可)

FAX 0570-056128

株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 技術サポートセンタ

TEL 0570-055128 (NTT一般電話・携帯電話用)
03-5675-7956 (PHS及びNTT以外の電話用)

本製品に関するお問い合わせは

P.94 「お問い合わせ先」をご覧ください。

IEEE802.11g無線LANカード
MN-WLC54g

ユーザーズマニュアル

第三版

発行者：株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー

NTT-ME

